

資料 2

地域審議会資料

平成 19 年 5 月 30 日

都市整備部都市計画課

地域連携事業(はまゆう山荘温泉掘削)について

1. 都市地方連携推進事業

合併を平成18年1月に終えた両地域であります。距離的な隔たりからも地域の一体性をいかに確保していくかが、大変重要な課題となっております。そのため、平成17年度から本事業により両地域の交流・連携を促進し、お互いの地域の特性や個性を見出すことで、理解を深め合い、交流が深まるように、その足掛かりとなるような事業を、積極的に支援していくことを目的としております。

また、両地域間の交流を促進する上で、両地域受け入れ施設の整備が求められると考えております。高崎地域においては、「高崎市庁舎」、「公民館」、倉渕地域については、「わらび平森林公園キャンプ場」、「倉渕クラインガルテン」などが上げられますが、特に「はまゆう山荘」は施設機能も充実していることなどから、将来的にも相互交流の拠点として、浴室の天然温泉化、施設の適切な整備等が今後求められます。

2. 経過

- 平成 17 年 11 月 交流事業開始(高崎都市内地域連携協議会・体験交流事業)
- 平成 18 年 3 月 都市地方連携プログラム策定
- 平成 18 年 10 月 調整会議開催(天然温泉化に向けた事業への取組みと、地質調査の実施について)
- 平成 18 年 12 月 地質調査着手(平成 19 年 2 月まで)

3. 地質調査の結果について

「はまゆう山荘」の周辺における電磁調査(ATM法)等により、温泉溜りとして有望な断裂系の存在が地中1300m付近で確認されました。また、泉質は倉渕温泉や亀沢温泉など周辺の既存温泉の成分解析により、Na-Cl型のナトリウム線である可能性が高いと推測されます。

4. 今後の事業予定

ソフト事業(まちめぐり交流・桜の郷づくり)

人と人とのふれあい、地域のもつ貴重な資源にふれあうためのソフト事業を双方の住民の協力の下で実施。将来は自発的な住民相互の交流に発展することを目標とする。

施設改修設計及び施設のリニューアル工事

地域間の交流の受け皿となる交流施設に、設備的・機能的な改修を施すことにより、一層の交流拠点性を確保する。

温泉掘削工事(予定)

平成19年 4月28日	群馬県薬務課に許可申請提出(5月24日掘削ポイント立会い)
平成19年 6月20日	群馬県温泉部会審議
平成19年 7月中旬	許可指令書発行
平成19年 8月上旬	掘削開始(準備期間含め5ヶ月程度掘削予定)
平成19年12月末	動力設置許可申請提出(自噴しない場合)
平成20年 2月中旬	群馬県温泉部会審議
平成20年 3月上旬	ポンプ設置許可
平成20年 3月上旬	温泉名・温泉源泉名 温泉源泉台帳登載願い後、利用許可申請
平成20年 3月末	利用許可 温泉利用開始